



↑ コミュニケーション
ロゴマーク・タイプ

詳細は町 HP

<http://www.town.keisen.fukuoka.jp/news/newsDetail.php?POS=0&DISPCAT=0&SEQ=2830>



施策

1. 町民活動の支援
2. シビックプライドの醸成

町民・地域ができること

- 地域のコミュニティ活動や体験活動に参加してみる
- 「王塚古墳」 コミュニケーションロゴマーク・タイプを活用してみる



— 総合計画に関する取り組み紹介（桂川中学校総合的な学習）

桂川町の明るい未来について考える

連載第8弾で紹介した、桂川中学校3年生による「総合的な学習」の中で、役場職員から桂川町の現状や課題等について講義を受けた生徒が、その内容を踏まえ、今後桂川町が更なる発展をしていくためには何が必要なのかということ各グループで協議し提言を行った。前回と同様に、「健康福祉分野」「都市基盤分野」「産業分野」の3つのグループに分かれ、スライドを使用しての説明を行い、発表の後、提言を受けた役場職員から総評を受けるという形で進めていった。生徒からは、「王塚古墳を活かした町づくり」「地元食材を活かした町づくり」など様々な政策内容が提言された。提言を受けた役場職員からは「比較対象をリサーチグラフにまとめ、データから課題分析するなど可視化されとてもわかりやすかった」などの総評を受けた。



桂川町の明るい未来を一緒に創ろう！

今年の4月号から開始した、「第6次桂川町総合計画ってなあに？」の連載も今月で、最終号を迎えることになった。10回という長期間の連載ではあったけど、今回紹介できたのは、総合計画の大まかな流れと、各種施策のほんの一部でしかないんだよ。ぜひこの連載を機に総合計画に少しでも興味を持ち、更に深く学んでいきたいという人がいれば、第6次総合計画の冊子を手にとってもらえたら嬉しいな。

「行政と町民の協働」により、今後の桂川町をよりよくしていこうというのが総合計画であり、意思統一を図るためのツールとして、総合計画や、この連載コーナーを活用してもらえたら嬉しいな。今後も桂川町の「協働」に関する取り組みなどは、広報紙でも積極的に取り上げていこうと考えているよ。その時は、総合計画臨時号を掲載する予定だから、また読んでくれたら嬉しいな。

問合せ先：桂川町役場 企画広報係 ☎ 65-1085